



天下の奇祭

「近江中山の芋競べ祭り」 台風の影響で神事のみ挙行

9月1日(日)の「近江中山の芋競べ祭り」は、台風10号の接近に伴い野神山での祭事は中止となりましたが、熊野神社で芋を競べる神事が行われました。

「近江中山の芋競べ祭り」は、代々受け継がれてきた850年以上の伝統があるお祭りです。国の重要無形民俗文化財にも指定されています。通常は、熊野神社で三々九度の盃を行ったあと、東西に分かれてそれぞれ別の道で野神山に登ります。野神山では祭場で儀式が行われ、東西で芋の根から葉先までの長さが競われ、そのときのユーモラスな所作から天下の奇祭といわれています。

昔から、西が勝てば豊作、東が勝てば不作といわれており、今年は東が勝ちました。

毎年9月の
第一日曜日に
行われます



西大路幼稚園4・5歳児と 小学校5年生 稲刈り体験

9月9日(月)、西大路幼稚園4・5歳児と西大路小学校5年生の児童が稲刈り体験をしました。

鎌の扱い方などの説明を聞いたあと、児童たちは、地域の方に教わりながら、手作業で次々と稲を刈り、刈り取った稲を束ねていきました。園児たちは、一人ずつ交代しながら先生と一緒に作業しました。

苗から稲になるまでの管理をされた池田香さん(西大路3区)は、「地域の宝 西大路小学校の子どものために協力させてもらっている」と話されました。

貴重な経験をした園児・児童たちは、「田植えも稲刈りも楽しかった」「鎌で稲を刈る瞬間が気持ちいい」と話し、5月に自分たちの手で植えた苗が立派に育って収穫を迎え、実りの喜びを感じたようでした。

待ち望んだ
収穫!



日野小学校

「仲良しコンサート」で ピアノ鑑賞

9月11日(水)、日野小学校の音楽室で今年度2回目の「仲良しコンサート」が開催されました。

日野小学校では昼休みに毎年4回「仲良しコンサート」を行っており、児童たちにとって音楽と触れ合う貴重な時間となっています。

今回は、滋賀県内でピアノの先生をされている安田末子さんと吉島未来さんが、子どもにもなじみのあるY.O.A.S.O.B.I.の「夜に駆ける」や、Mrs. GREEN APPLEの「ダンスホール」などの曲を連弾で披露されました。連弾とは1台のピアノで2人が演奏することで、ソロでは弾けない音色の重なりや、迫力があることを児童たちに話されました。

演奏を聴きに学年を問わずたくさんの児童が音楽室へ訪れ、演奏に合わせて手拍子をしたり、歌を口ずさんだりし、音楽と触れ合いました。

音楽に親しむ
すてきな時間♪



日野幼稚園

教育目標 心豊かで心身ともにたくましい幼児の育成

今年度は、3歳児25名、4歳児19名、5歳児34名、計78名の子どもたちが園生活を
楽しんでいます。

仲間と共に育ちあう子をめざして

見て！ やってみよう 楽しいな



これってなんの
実かな？

もうすぐ、
くまのおうちが
完成するね

子どもたちは
体験を通して、
さまざまなこ
とを考え、学ん
でいます。

さっき見つけた虫、
図鑑で調べてみよう



どうしたら本物のジュース
みたいになるかな？



わぁ、葉っぱと一緒に
踊ってる。楽しい



昼寝のゴザを
くるくる巻くのも
楽しいな



いちこのケーキ、
はいどうぞ



まつりばやしにチャレンジ

預かり保育では、3～5歳児が一緒に過ごしていま
す。他児の様子からさまざまなことを感じ、互いに異
年齢児との関わりを深める中で、自信をつけたり優
しい気持ちや憧れの気持ちをはぐくんだりする機会
を得ています。

南比都佐幼稚園

教育目標

遊びいっぱい 笑顔いっぱい 学びいっぱい

今年度は、4歳児3名、5歳児7名、計10名の少人数で過ごしています。小学校や公民館、地域の方々に優しく見守っ
ていただきながら、自然いっぱいの地で友達と一緒に毎日元気に活動しています。

さまざまな人とのふれあい

小学校や他園と交流活動をし、より多く
の人と関わる経験を大事にしています。



自然とのふれあい

野菜の栽培や虫の飼育などを通して、
『好奇心』や『学ぼうとする意欲』が育っ
ています。



地域とのふれあい



地域の田んぼをお借りし
て、コスモスの種をまき
ました。田んぼの耕しや
肥料まきなどお世話いた
だき、満開のコスモスを
子どもたちは楽しみにし
ています。

異年齢のふれあい

活動の中で、年下の子
を『思いやる気持ち』
や年上の子への『憧れ
の気持ち』がはぐくま
れることを大事にし
ています。



◆問い合わせ先 子ども支援課 子ども支援担当 ☎0748-52-6583